



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京會館

コード番号 9701 URL <http://www.kaikan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤原 幸弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 鈴木 輝伯

TEL 03-3215-2111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,536	△40.4	△238	—	△223	—	△247	—
27年3月期第1四半期	2,578	△2.7	185	△20.9	198	△19.9	149	2.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△7.41	—
27年3月期第1四半期	4.48	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,748	—	6,815	—	63.4	—
27年3月期	11,214	—	7,054	—	62.9	—

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 6,815百万円 27年3月期 7,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	—	—	2.50	2.50
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成28年3月期の配当予想につきましては未定であります。

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,630	△42.4	△710	—	△690	—	△750	—	△22.44
通期	5,400	△44.5	△1,200	—	△1,170	—	△200	—	△5.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	34,639,434 株	27年3月期	34,639,434 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	1,214,817 株	27年3月期	1,213,791 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	33,425,126 株	27年3月期1Q	33,428,981 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、消費の本格的な回復の遅れ、米国経済の低迷や中国の景気減速による輸出や生産の伸び悩みなど、全体的に弱含みで推移しました。

このような状況のもと本館休館中の当社は、本館顧客に各営業所の利用を案内し顧客維持に努めるとともに、出張宴会の拡大や東京交通会館ビル屋上のピアガーデン出店など、休館中の収益源となる各営業所の営業力・集客力の強化に努めてまいりました。経費面では、原価管理の徹底や委託商品の内製化による支出の抑制、人員再配置の実施による人件費の圧縮を図ってまいりました。

当第1四半期累計期間の売上高は、平成27年1月をもって本館を建替えのため休館としたことによる前年同四半期比48.3%の減少要因があったものの、上述の取り組みにより営業所で15.3%増加し、前年同四半期比40.4%減少の1,536百万円となりました。また、営業損失は238百万円(前年同四半期は185百万円の営業利益)、経常損失は223百万円(前年同四半期は198百万円の経常利益)、四半期純損失は247百万円(前年同四半期は149百万円の四半期純利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末比465百万円(4.2%)減少して、10,748百万円となりました。

流動資産は同579百万円(14.8%)減少の3,336百万円、固定資産は同114百万円(1.6%)増加の7,412百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、現金及び預金が651百万円減少し、売掛金が90百万円増加したことなどによります。固定資産のうち有形固定資産は、52百万円増加の4,122百万円となり、これは、建設仮勘定が62百万円増加し、減価償却の実施により42百万円減少したことなどによります。投資その他の資産は、62百万円増加の3,287百万円となり、その主な要因は、投資有価証券が136百万円増加し、繰延税金資産が64百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前事業年度末比226百万円(5.4%)減少して3,933百万円となりました。

流動負債は同111百万円(7.8%)減少の1,305百万円、固定負債は同115百万円(4.2%)減少の2,627百万円となりました。流動負債減少の主な要因は、「その他」に計上している未払消費税等が105百万円、賞与引当金が72百万円それぞれ減少したことなどによります。

純資産合計は、前事業年度末比238百万円(3.4%)減少して6,815百万円となりました。その主な要因は、配当の支払いを行い、四半期純損失を計上したほか、その他有価証券評価差額金が92百万円増加したこととあります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の業績につきましては、平成27年5月13日に発表いたしました業績予想に変更はございません。今後、業績予想に変更の必要が生じた場合には適切に開示いたします。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,759,766	1,108,421
売掛金	397,413	487,444
有価証券	1,499,900	1,499,803
商品及び製品	40,686	48,842
仕掛品	7,130	7,223
原材料及び貯蔵品	54,745	55,439
その他	157,590	130,349
貸倒引当金	1,089	1,103
流動資産合計	3,916,142	3,336,421
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	460,307	457,840
機械装置及び運搬具（純額）	87,066	84,562
工具、器具及び備品（純額）	307,015	302,194
土地	2,970,755	2,970,755
建設仮勘定	245,152	307,152
有形固定資産合計	4,070,297	4,122,506
無形固定資産		
電話加入権	3,009	3,009
無形固定資産合計	3,009	3,009
投資その他の資産		
投資有価証券	1,713,955	1,850,145
繰延税金資産	488,788	424,541
その他	1,022,265	1,012,332
投資その他の資産合計	3,225,010	3,287,019
固定資産合計	7,298,317	7,412,535
資産合計	11,214,460	10,748,957

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	149,250	168,253
短期借入金	380,000	380,000
未払金	441,845	476,259
未払法人税等	25,582	13,401
賞与引当金	116,070	43,840
その他	303,972	223,838
流動負債合計	1,416,720	1,305,593
固定負債		
退職給付引当金	2,260,159	2,196,188
資産除去債務	59,805	59,938
その他	422,950	371,410
固定負債合計	2,742,915	2,627,536
負債合計	4,159,635	3,933,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,700,011	3,700,011
資本剰余金	2,883,140	2,883,140
利益剰余金	292,813	38,321
自己株式	435,870	436,170
株主資本合計	6,440,095	6,108,660
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	614,729	707,166
評価・換算差額等合計	614,729	707,166
純資産合計	7,054,824	6,815,826
負債純資産合計	11,214,460	10,748,957

(2) 四半期損益計算書

第 1 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)	当第 1 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 6 月30日)
売上高	2,578,741	1,536,425
売上原価	2,180,142	1,378,686
売上総利益	398,599	157,738
販売費及び一般管理費	213,294	396,235
営業利益又は営業損失 ()	185,304	238,496
営業外収益		
受取利息	705	628
受取配当金	12,705	14,752
その他	1,474	1,556
営業外収益合計	14,885	16,938
営業外費用		
支払利息	1,389	1,383
コミットメントフィー	687	687
その他	77	5
営業外費用合計	2,154	2,075
経常利益又は経常損失 ()	198,035	223,634
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	198,035	223,634
法人税、住民税及び事業税	13,384	3,302
法人税等調整額	34,785	20,633
法人税等合計	48,169	23,936
四半期純利益又は四半期純損失 ()	149,865	247,570

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第 1 四半期累計期間 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 6 月 30 日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第 1 四半期累計期間 (自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 27 年 6 月 30 日)

該当事項はありません。